

酸化ガリウムの基礎と

パワーデバイスの開発動向【LIVE配信】

1名分料金で
2人目無料

◆日時: 2024年5月16日(木) 13:00~16:00

◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をさせていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 国立研究開発法人情報通信研究機構 未来ICT研究所 研究マネージャー 上村 崇史 氏

【プログラム】※内容を省略して掲載しております。詳細はHPでご確認下さい。

1. パワーデバイスとそれを取り巻く背景

- (ア) パワーデバイスの役割
- (イ) なぜワイドバンドギャップ半導体?
- (ウ) パワーデバイスの世界市場予測
- (エ) 酸化ガリウムとその他パワーデバイス材料の比較
- (オ) 酸化ガリウムデバイスの応用分野

2. 単結晶バルク製造技術

- (ア) 融液成長技術の紹介
- (イ) Edge-defined Film-fed Growth (EFG) 法
- (ウ) 単結晶バルク育成の新しい試みの紹介

3. エピタキシャル薄膜成長技術

- (ア) 分子線エピタキシー法(MBE法)
- (イ) ハライド気相成長法(HVPE法)
- (ウ) 有機金属化学気相成長法(MOCVD法)

4. デバイス作製プロセスと要素技術

- (ア) ショットキーコンタクト
- (イ) イオン注入
- (ウ) ドライ、ウェットエッチング
- (エ) ウエハボンディング

5. パワーデバイス開発

- (ア) ショットキーバリアダイオード(SBD)の動作原理
- (イ) 高耐圧化技術
- (ウ) 電界効果トランジスタ(MOSFET)の動作原理
- (エ) 横型MOSFET
- (オ) 縦型MOSFET
- (カ) エンハンスメントモードMOSFET

6. 極限環境デバイス開発

- (ア) 極限環境とは?
- (イ) ガンマ線耐性
- (ウ) 高周波MOSFET

7. まとめ

【質疑応答】

【LIVE配信セミナーとは?】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

『酸化ガリウムパワーデバイス【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>